けんせつ北部

定価三十円（購読料は組合費の中に含まれています。）

発行所
東京土建一般労働組合
城北ブロック会議
東京都豊島区西池袋5-22-15
電話　豊島（3986）2471
北（5390）6021
板橋（3963）5325
練馬（3825）5522
発行人　川合　正人
発行予定日　毎月４回
1日、9日、17日、25日

不払い・融資・くらしなんでも相談会

６月27日（月）、７月26日（火）、に法律・税務の専門家が相談に応じます。各日13：30から１人30分、４組の相談枠を設けております。※30分を超える相談は後日に有料での相談となります。
要予約03－3986－2471豊島支部事務所

第45回住宅デー

今年の住宅デーは5月29日（日）を統一開催日として豊島区内の全６ヶ所で行なわれました。

当日は晴天に恵まれ、地元豊島の皆さんへのご奉仕活動に多くの組合員が参加しました。

まだ多くの新型コロナの新規感染者が報告されるなか、食べ物系の取り組みはなし、感染予防もしっかりとすることを実行委員会で確認しての開催となりました。

来場者の皆さんと取り組みにご協力下さいました組合員の皆さんに感謝申し上げます。

かなめ分会

今年のかなめ分会の住宅デーは支部会館で行いました。

開始直後は包丁研ぎのお客さんで賑わっていましたが、後が続かず落ち着いてしまいました。

包丁研ぎは27本、住宅相談1件でしたが、反省会では来年に向けて宣伝方法をどうするか話合いました。

【記・川村雅彦】

踏み台３つお母さん喜ぶかな

さくら分会

今年も『染井まちづくりセンター』で開催したさくら分会ですが、分会独自で包丁研ぎを頼まれた方にアンケートをお願いし、答えてくれた方に卓上小型まな板をプレゼントしたところ大変喜ばれました。

しかし、地域の小学校の運動会と重なったことや、前回の11月から間もない開催だった為か、来場者も少なく、包丁研ぎは49本と前回の半分程度でした。

今回は時間になっても包丁を取りに来ない方がおり自宅まで届けに行きましたが、１日を通じて順調に終わりました。

反省会では『もっと広い公園で開催したい』との声があり、次回の住宅デーも地域の方のために頑張ります。

【記・野本陽子】

住宅相談にのる分会役員

南池袋分会

人気のマスクデコパージュ

昨年同様、南池袋第二公園で開催しました。五月には珍しい夏日でしたが木陰が多く、樹々を抜ける風もさわやかで、気持ちの良い会場でした。

受付開始と同時に、包丁砥ぎの申込で列ができましたが、お昼過ぎには全て研ぎ終わりました。運動会もあったようで、来場者数は昨年と比べて少なめでしたが、木工教室に参加した子どもたちは、熱心に小物ラックを造り「楽しかった」と笑顔が見られました。

参加者は17人で、住宅相談はなかったものの、包丁砥ぎ58本、小物ラック９個、分会女性の会で取り組んだ「マスクデコパージュ」に21人が参加しステキなマスクに仕上げました。

【記・新井睦子】

池袋分会

池袋分会は3年ぶりに池袋第二公園で住宅デーを開催しました。

今回、踏み台は有志5人が前日に分会センターに集まり作り上げ、当日販売することになりました。

当日は11人の仲間の参加で取り組みましたが、飲食系も木工教室も中止となり子供たちの集まりが少なかったです。

包丁研ぎは29丁、踏み台は11台が売れました。反省会では次回に向けて会場の選定や木工教室について様々な意見交換を行いました。【記・安藤慎一】

池袋分会の前日の準備

上池袋本町分会

上池袋本町分会は上池袋くすのき公園にて住宅デーを開催しました。

当日は猛暑にもかかわらず地域の約１００人の方が来場し、包丁58本・ハサミ1本・ナタ2本・まな板2枚を職人達が一生懸命に研いだり削ったりして、最高の状態に仕上げました。

木工教室では、踏み台づくりを予定していましたが、来場した親子たちを前に留め木が穴に入らないというトラブルが発生。若手組合員が咄嗟に穴を広げるアイデアと自身の道具を提供をして、しっかりと踏み台が完成しました。

ピカピカになった包丁や初めて自分で作った踏み台を手に、子供達は元より来場した全てのご家族が大喜びして帰ってくれました。

今回は卓越した職人の知恵・技術・経験が遺憾なく発揮された、素晴らしい住宅デーとなりました。

【記・市川和成】

女の子も楽しめる木工教室

椎名町分会

5月29日に椎名町公園で住宅デーを開催しました。今年はここ二年の開催とは異なり、工作教室やドリンク販売が復活し、例年の住宅デーを感じさせるものとなりました。

大人気の椎名町分会の工作教室

今年の開催で印象に残ったのは、工作教室の人気でした。当日は子どもたちがやってくるか半信半疑でしたが、始まってみると次々に集まってきました。木工教室は、踏み台は子どもたちには少々難しかったようで、キーラックのほうが人気でした。

当日はかなり暑く昼前から人の流れがパタッと止まり、ドリンク販売や包丁とぎは例年に比べて伸び悩みましたが、住宅相談は3件あり、東京土建の存在をアピールできました。

来年こそは焼きそばなどの食べ物の復活を期待したい。

【記・田中承宏】

つぶやき

『昨今のお葬式事情』。最近は長引くコロナの影響により家族だけで送る、家族葬が多くなっているようです。

ここ1週間の間に、告別式に2度、お通夜に1度参列しましたが、コロナによる自粛生活で人との会話も無く、葬儀に参列せずに町内の回覧板で情報を知ったものもありました。

またコロナ前は、お通夜、告別式と2日に亘って葬儀を行うことが当たり前でしたが、最近ではお通夜は行わず、告別式のみを行うことが多くなっているようです。実際に、ここ最近参列した3回のうち2回は告別式だけでした。参列する側に立つとなにか少し寂しい感じもありました。

しかし、こうした形式に慣れてしまうと、以前のようなお通夜、告別式のお知らせを見ると『めずらしい』と感じてしまいます。

先日参列した告別式では、他の方から故人の話を聞き、今まで知らなかった故人の人生の一部に接することができ、並べられた写真の中の笑顔にその方が送った素晴らしい人生を感じつつ、関りや思い出を振り返ったりすることが出来ました。

こうした経験を通じて、故人の最後を皆で送る葬儀という儀式としての必要性や奥深さを改めて感じました。【Y・N】

5.20建設アスベスト訴訟 日比谷野音大集会

最高裁判決から1年 メーカーの謝罪と訴訟の和解、基金参加による全面解決を求めて

被害者は救済し、被害は食い止める

5月20日（金）13時から日比谷野外音楽堂にて、建設アスベスト大集会に全国から1500人が集まり、豊島支部からは12人の参加で開催されました。

各政党からの挨拶の中で、小池晃参議院議員は「14年間の長期裁判で勝ち取った判決だが、建材メーカーの責任は一切として果たされていない、被害者の救済制度を実現させよう」と訴えました。

また、アスベストにより夫と息子の2人を失った原告の女性は「責任を取ろうとしないニチアスの態度が悔しい」と涙ながらの訴えは参加者の胸に迫りました。是が非でも建材メーカー各社には責任を果たして欲しいと思いました。

日比谷野外音楽堂での集会を終えた私達は、八丁堀のニチアス社前の抗議行動に参加し、アスベスト被害者への謝罪と補償を訴えました。

代表者が要望書を持って受付に向かいましたが、玄関は締め切られ立ち入ることはできません。たくさんの人の命と健康を奪った会社が、社会的な責任を果たすどころか被害者の要望すら聞かないなんて、そんなことありますか？

【さくら・石川博子】

仲間の救済をニチアス訴える

観劇案内

明治座公演

芸能生活50周年「吉幾三特別公演」

吉幾三特別公演が豊島支部特別価格でご観覧頂けます。※詳細は明治座ホームページをご覧下さい
税込料金：S席12,000円が特別価格で8,000円のところ更に支部補助で5,000円に！
※6歳以上有料／5歳以下のお子様のご入場不可
下記の【○】日程で申込可能です。大変人気のある公演のため、満席となる場合も御座います。
ご予約は豊島支部（にった）まで⇒03-3986-2471
明治座：中央区日本橋浜町2丁目31番1号

2022年7月	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月・祝	火	水	木	金	土	日
12:00開演				○		○						○					
16:30開演	○				○		○				○	○				○	

6・1憲法学習会

～世界情勢の中で憲法9条の役割を考える～

6月1日午後7時よりイケビズにて、講師に小森陽一さんをお迎えして豊島9条の会の主催による憲法学習会が67人の参加で開催され、ロシアによるウクライナ侵攻の問題をどう考えるのか、歴史に基づきその背景を小森さんは分析をされました。

19世紀は大国が武力で他国を侵攻する弱肉強食の時代でした。20世紀になると第二次世界大戦でロシアとウクライナを含む旧ソ連は、ナチスドイツの侵略により、多くの人々が犠牲になりました。それにも関わらずプーチン大統領はロシア帝国の再建を目指し、スターリンの独裁制を続行しようとしています。国連憲章に違反したロシアの蛮行は許せません。

戦争と平和どちらが良いですか？

「世界最高の平和理念をもつ日本国憲法9条を持つ日本政府は『力には力』という風潮に歯止めをかけ、今こそ日本が仲裁・停戦交渉に積極的に乗りだし、世界平和のリーダーシップをとる時ではないか」と小森さんは訴えました。

また、「夏の参議院選挙の候補者選びは戦争か、平和か、市民の正しい判断を」と呼び掛け講演を結びました。

激動の世界情勢の中で、憲法9条の役割を考え、改めてその偉大さを実感しました。【南池袋・間邊美恵子】

池袋木建協総会

全国安全週間に安全意識の定着を

【労働対策部発】6月16日（木）に豊島支部3階で池袋木建協の総会が開催されました。

池袋労働基準監督署より小関安全衛生課長にも参加頂き、第13次労働災害防止計画について話を伺ったほか、パトロール活動について話合いを行いました。

墜落制止用器具の改良や法改正が行なわれるも、依然として転墜落による事故が減りません。

同じ現場であっても日々変化するのが建設作業現場です。毎日安全確認を行い、自分の安全は自分で守りましょう。

令和４年度全国安全週間実施要綱

期間　　７月１日～７月７日
準備期間　６月１日～６月30日

スローガン『安全は 急がず焦らず怠らず』

上記スローガンのもと、本週間を契機に、それぞれの職場において、安全衛生管理体制の確立を効果的な安全衛生教育、リスクアセスメント等の自主的な安全衛生活動の促進など、積極的な労働災害防止の取組みをお願いいたします。

池袋労働基準監督署

豊島の仲間を紹介する質問形式の新連載企画です

豊島のなかま ③

遠藤　正行（副委員長・上池袋本町）

質問1、出身地は？
・宮城県栗原市です。

質問2、趣味は？
・回胴式遊技機。俗にいうパチスロです。

質問3、組合に入って良かったことは？
・仲間が増え仕事の幅が広がっただけでなく、仕事上の悩みや技術的なを相談ができる仲間ができたこと。

質問4、もし1千万円もらったら何に使う？
・キャンピングカーを買って、北海道を現地の人と交流を深めながら一周旅行をしたい。

昨年までは常任執行委員を務め教育宣伝部を担当しておりましたが、今年から豊島支部の副委員長を務めることになりました。

これから時間を掛けて、若手の皆さんが組合運動に参加したいと思ってもらえる環境づくりに力を入れていきますので宜しくお願いします。

～～～～～～～～～～

分会自慢 ≪上池袋本町分会≫

クラフトビールと燻製がずらり

今回は北池袋駅から徒歩3分の場所にあり2022年3月にオープンした『NAMACHANスタンド北池袋店（池袋本町4-7-4）』のご紹介です！

こちらは「ビール醸造所」「ビールのボトルショップ」「燻製おつまみ」「小さなビアバー」が合体した複合店舗で、豊島区内に系列店が6店舗あり、ビール・燻製にとことんこだわっています。燻製は料理を美味しくする調味料のひとつでゆっくりと燻すのが美味しくなるコツとの事です。

この燻製技術を応用したスモークビールは、原料となる麦芽を燻している間は温度・湿度・色付きなどを全てそこに張り付いてチェック！その手間暇を惜しまないこだわりが功を奏し、醸造開始から2年後のビール世界大会「IBC2020」で金賞受賞。それ以外にもたくさんの賞を受賞しています。

夏には北池袋で作ったビール第1号が完成予定。年間最大で60種類もの異なるビールを作れる設備があり、色んなビールを作っていくとの事です。

店内での飲食もお持帰りも可能です。これからの時期にキンキンに冷えたこだわりのクラフトビールと香り豊かな燻製品を楽しんでみてはいかがでしょうか？

【上池袋本町・市川和成】

HPはこちら